

◆田立地区文化祭◆

5年ぶりに田立歌舞伎保存会の公演を行います

日時：10月13日(日) 午後3時30分より
場所：旧田立小学校体育館 申込不要 入場無料

公演演題

仮名手本忠臣蔵 三段目 足利館 裏門合点の場



配役	早野勘平	・ ・ ・	松原孝宏	お軽	・ ・ ・	小幡昭和
	鷺坂伴内	・ ・ ・	小幡賢治	花四天①	・ ・ ・	小幡俊朗
	花四天②	・ ・ ・	柘植千穂	花四天③	・ ・ ・	柘植博志
	花四天④	・ ・ ・	青木みゆき			

新しいメンバーも参加した、楽しい芝居となっていますので是非ご鑑賞ください。

※ あらすじ・みどころは裏面をご覧ください

「仮名手本忠臣蔵 三段目 足利館 裏門合点の場」

あらすじ

早野勘平は、恋人のお軽とつかの間の逢瀬を楽しんでいましたが、その間に主人の塩谷判官が大変な事件を起こしていたことを知って愕然とする。

勘平が裏門まで駆け戻ると、すでに塩谷判官は閉門を命じられ、罪人の乗る網乗物で屋敷へ戻された後でした。恋ゆえに主君の大事に居合わせなかったことを恥じた勘平は、腹を切って詫びようとはしますが、お軽に説得され、ひとまずお軽の京山崎へ身を寄せることとなった。勘平は行く先を阻む鷺坂伴内を追い散らし、主君の身を案じながら山崎へ急ぐのでした。

みどころ

美しい勘平とお軽の姿と、お軽に横恋慕する鷺坂伴内のやり取りがおもしろい芝居となっています。

ひとくちメモ

【おひねりとは？】

金銭を白い紙に包んでひねったもので、その昔舞台上で芝居が終わった際に役者に対して、ご祝儀としてお金を投げたのが始まりのいわゆる投げ銭です。

【いつ投げたらいいの？】

特に決まりはありません。役者が見得を切った瞬間や、印象的な場面するとき、役者に「花を添えて」ください。

ただし、役者に向かって投げつけたりすると、演技に集中できなくなってしまいます。台詞や演技の邪魔をせずうまく役者を盛り上げるよう投げましょう。